

(社)日本原子力学会 標準委員会 発電炉専門部会
第4回 確率論的安全評価分科会 (P1SC) 議事録

1. 日時 平成12年10月10日(火) 13:30~17:30

2. 場所 エネルギー総合工学研究所 会議室

3. 出席者 (敬称略)

(出席委員) 平野(主査), 古田(副主査), 矢作(幹事), 加藤, 福田, 中井, 成宮, 藤本, 松本, 森田, 山下(11名)

(欠席委員) 佐藤, 村松(2名)

(発言希望者) 高橋(1名)

(傍聴者) 榎本, 倉本, 古橋, 増田(4名)

(事務局) 太田, 市園

4. 配布資料

P1SC4-1 第3回 確率論的安全評価分科会議事録(案)

P1SC4-2 標準委員会の活動状況について

P1SC4-3 標準作成手引き

P1SC4-4 標準原案の審議に関するガイドライン

P1SC4-5-1~4-5-5

NUREG/CR-6144 サリー発電所停止時PSA関連

P1SC4-6-1~4-6-5

SECY-00-0007 関連

P1SC4-7 原子力学会標準委員会発電炉専門部会の活動方針

P1SC4-8-1 ミッドループ運転時のRHR冷却機能喪失解析

-8-2 NUREG/CR-5820 PWRにおけるRHR機能喪失の影響

-8-3 NUREG/CR-5855 保有水減少運転状態でのRHR機能喪失時の熱水力挙動

P1SC4-9 発電炉専門部会への中間報告について

P1SC4-10 グランドガルフ停止時PSA(第8章~第11章)への質問回答

参考資料

P1SC4-参考1 停止時PSA実施手順書作成に関する中間報告

5. 議事

議事に先立ち、事務局より、委員13名中11名が出席しており、本会議が決議に必要な定則数を満たしていることが報告された。

1) 前回議事録の確認

前回議事録について承認された(P1SC4-1)。

2) 全体活動状況

事務局より、P1SC4-2, 4-3, 4-4により、最近の標準委員会の活動状況全般についての報告があり、第3回発電炉専門部会にて本分科会の加藤委員が承認された旨の報告、及び第3回発電炉専門部会で承認された「標準作成手引き」と「標準原案の審議に関するガイドライン」の概略説明があった。

3) サリー発電所停止時PSA関連

各委員より、P1SC4-5-1~4-5-5により、サリー発電所停止時PSA関連の説明があった。主な議論は以下の通り；

- ・本評価でミッドループ運転を主に対象として選択した考え方を確認する必要がある。実際に発生した事象に着目した可能性がある。
- ・ミッドループ運転に関する重要度指標については本評価では議論されていない。
- ・成功基準解析については、現行国内評価では主にバックアップ解析として実施されているが、解析ツールの整備を含め、必要なものは実施する方向で検討していく。
- ・安解所の評価では、AM効果に関わる解析を実施しているが、PSAとしてのクレジットは取っていない。
- ・HRAにおいて診断エラーや保守エラー算定値の分布については、必ずしも個別事象との対応付けはされていないようである。
- ・起因事象の発生頻度として人的過誤が考慮されているかについて再確認する。
- ・参照した停止時手順書が少ないことがHRA評価値が小さい原因となっている可能性がある。
- ・FLI評価値は、結果の検証までは行われていない。
- ・シート等作業時持込物によるRHR機能等喪失確率がtime windowで異なっているのは具体的記載はないが対象となる保守作業を考慮したものと考えられる。
- ・ベイズ評価の第一段階では当該プラントを除く米国データのみを考慮したもの。

- ・本資料のような停止時PSA報告書には、重要な情報が含まれていることから、当分科会が作成する手順に適宜反映していくこととする。

4) S E C Y-00-0007関連

- 各委員より、P1SC4-6-1～4-6-5により、SECY-00-0007 関連の説明があった。主な議論は以下の通り；
- ・本資料にある米国ANC標準の作成状況について最近の情報を入手すること。因みに、本年9月にドラフト作成とのスケジュールが伝えられている。
- ・本資料で議論されている停止時PSAの手法としての弱点については、当分科会が作成する手順に直接反映しない場合でも分科会としてのポジション、考え方等を確定しておく必要がある。

5) 活動の進め方

P1SC4-9により、今後の活動の進め方の議論を行った。

- ・次回の発電炉専門部会に向けて手順書の骨子（案）を作成する。
- ・今後の分科会での検討内容

次回：① I A E A 関係，②骨子の検討，③本日配布資料（P1SC4-8-1～-3），

④フランスのPSA（時間あれば）

6. 今後の予定

第5回分科会を，10月26日（木），13：30～17：00，第6回分科会を11月14日（火）で開催の予定。

以上